

平成 24 年 3 月 13 日

各 位

会 社 名 シーシーエス株式会社
代表者名 代表執行役社長 各務 嘉郎
(JASDAQ・コード6669)
問合せ先
役 職 経理財務グループマネージャー
氏 名 梶原 慶枝
電 話 075-415-8280

植物育成プラント事業の廃止および子会社の解散方針の決定に関するお知らせ

当社は、平成 24 年 3 月 13 日開催の取締役会において、下記のとおり、植物育成プラント事業を廃止し、併せて当社の子会社である株式会社フェアリープラントテクノロジー（以下、「FPT」という）を解散する方針を決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 事業廃止および解散方針の決定に至った経緯

当社は、当社が開発する植物育成用LED照明の普及拡大に対するシナジー効果を期待して、平成 20 年 12 月にFPTを子会社化し、植物育成プラント事業に取り組んでまいりました。

FPTは、平成 22 年 6 月に債務超過に陥ったため、事業を一部縮小し、閉鎖型植物工場の普及拡大を事業目的とする植物育成プラント事業に特化し、経営の立て直しを図ってまいりました。また、昨年 10 月には福井工場において受託栽培を開始し、固定費の回収に努め、赤字の縮小を図りました。

しかしながら、FPT単体での利益確保には至らず、今後の事業の方向性について検討を重ねてきた結果、当社のLED照明事業に対するシナジー効果も小さいとの判断から、植物育成プラント事業を廃止し、FPTを解散し清算する方針を決定いたしました。

これにより当社グループは、来期よりLED照明事業単一事業となります。今後は、LED照明事業に経営資源を集中し、グループの財務基盤を強化するとともに、主たる市場である工業用LED照明分野における更なる事業拡大に取り組み、グループ企業価値の向上を目指してまいります。

2. 解散する子会社の概要

- | | |
|----------------|--------------------------|
| (1) 商 号 | 株式会社フェアリープラントテクノロジー |
| (2) 本 店 所 在 地 | 京都府京都市 |
| (3) 代表者の役職・氏名 | 代表取締役 米田賢治 |
| (4) 事 業 内 容 | 閉鎖型植物工場の企画、設計、運営コンサルティング |
| (5) 資 本 金 の 額 | 10,000,000 円 |
| (6) 設 立 年 月 日 | 平成 17 年 5 月 24 日 |
| (7) 大株主および持株比率 | 当社 99.7%、その他 0.3% |
| (8) 当社との関係等 | |
| ・資 本 関 係 | 上記(7)のとおり |
| ・人 的 関 係 | 役員3名、従業員出向2名 |
| ・取 引 関 係 | 貸付金765百万円(当第2四半期末) |
| ・関連当事者への該当状況 | 当社の連結子会社 |

(9) 最近3年間の経営成績及び財政状況

	平成21年6月期	平成22年6月期	平成23年6月期
純 資 産	95	△1,563	△811
総 資 産	2,111	820	733
1株当たり純資産(円)	5,616.53	△92,286.50	△744.89
売 上 高	235	278	138
営 業 利 益	△622	△502	△311
経 常 利 益	△690	△571	△287
当 期 純 利 益	△797	△1,629	△277
1株当たり当期純利益(円)	△53,677.67	△96,178.82	△2,051.76
1株当たり配当金(円)	—	—	—

(単位：百万円)

3. 日程

平成24年3月13日 事業廃止および子会社解散方針の取締役会決議

平成24年4月30日(予定) 事業廃止および解散

平成24年7月末日処 清算終了

なお、子会社の清算に係る具体的な方法および日程については、今後開催される取締役会において慎重に審議し、決定する予定です。決定次第、速やかにお知らせいたします。

4. 業績に与える影響

子会社の事業廃止および清算に係る詳細は未定であるため、本決定に係る連結業績への影響は未定であります。しかしながら、事業廃止および清算の過程で不要資産の売却等を計画しており、売却価格によりましては、特別損失発生の可能性があり、損失額の可能性は、最大で610百万円と試算しております。なお、当期中の清算終了を目処として進めてまいりますので、来期以降の業績への影響はありません。

また、当該子会社解散に伴いまして、当社から子会社への貸付金765百万円(当第2四半期末現在)につきましては、子会社の残余財産の有無により回収可能性に懸念があるため、全額貸倒引当金を計上する見込みです。

これらの業績に与える影響につきましては、本日公表した「平成24年7月期第2四半期連結・個別累計期間の実績値と前年同期実績値との差異および連結通期業績予想の修正ならびに特別損失発生の見込みに関するお知らせ」に記載のとおりです。なお、各影響額が決定次第、順次お知らせしてまいります。

以 上